

彦根市フィルムコミッション室支援作品

# 映画 決算! 忠臣蔵

11月22日(金)全国ロードショー

彦根城周辺で撮影が行われました /

撮影は彦根城(天秤櫓・太鼓門櫓)と埋木舎前で行われました。埋木舎前では、日が落ちて暗くなった時間帯から、映画の冒頭シーンが撮影されました。その他にもどんなシーンで登場するのか、注目しながら劇場でご覧ください。



埋木舎前での撮影の様子



天秤櫓での撮影の様子

©2019「決算! 忠臣蔵」製作委員会

討入りするにも予算が必要!? その総額、なんと9,500万円! 赤穂浪士の本当のミッションは“予算内に討ち入ること”だった! こんな忠臣蔵見たことない! 涙と笑いの予算達成エンタテインメント!

キャスト: 堤真一、岡村隆史ほか  
※詳しくは公式ホームページ (<http://chushingura-movie.jp/>) をご覧ください。

## 彦根ロケ地めぐりマップ

※「ロケ地」…ロケーション撮影を行う場所



彦根市内では、これまで多くの映画やドラマなどの撮影が行われてきました。今回は、近年に撮影が行われた場所を中心に、マップを使って市内の魅力あふれるスポットをご紹介します。

問い合わせ先

観光企画課フィルムコミッション室 ☎30-6120、FAX24-9676

皆さんも素敵な場所をめぐってみませんか?



彦根城周辺は、主に時代劇など  
さまざまな映画撮影が行われています /

もうすぐ公開される映画「決算! 忠臣蔵」にも、彦根城周辺で撮影されたシーンが出てくるんだって!

へえ、そうなんだ! 見に行きたいなあ。

天秤櫓

太鼓門櫓



8彦根港・松原水泳場

ひこにゃんが初めて映画に出演した作品です!

【作品】  
トリガール! (2017年)

6彦根駅前通り

【作品】  
▶僕は友達が少ない(2014年)  
▶祈りの幕が下りる時(2018年)

4彦根城

天守や櫓、石垣など、400年以上前の築城当時の美しい姿を残していて、数々の映画撮影が行われています。

【作品】  
▶プリンセス・トヨトミ(2011年)  
▶本能寺ホテル(2017年)  
▶散り椿(2018年)  
▶居眠り磐音(2019年)  
▶引越し大名!(2019年)

3玄宮楽々園

「海上牧雲記」の撮影では、なんと総勢100人以上のスタッフを迎え、3日間にわたって撮影が行われました。

【作品】  
▶偉大なる、しゅららぼん(2014年)  
▶日本の一番長い日(2015年)  
▶海外ドラマ・海上牧雲記(日本での公開は2019年)

1龍潭寺

美しい庭園や書院、56枚の方丈襖絵など、見所が豊富です。

【作品】関ヶ原(2017年)

9河原町芹町地区

彦根の城下町の特徴ある街並みが、歴史的・文化的な景色を残しています。地区内の住宅の一つがドラマのロケ地として使われました。

【作品】  
悪魔が来りて笛を吹く(ドラマ・2018年)

7埋木舎

井伊直弼が青春時代を過ごし、文武両道の修練に励んだ舎。幕府の老老として開国の父となった才能は、ここで培われたといわれています。

【作品】▶柘榴坂の仇討(2014年)  
▶散り椿(2018年)

5彦根城博物館

「引越し大名!」の撮影では、敷地内に大きなセットが組まれました!

【作品】▶信長協奏曲(2016年)  
▶引越し大名!(2019年)

2清凉寺

彦根藩井伊家の菩提寺。樹齢700年以上のタブの大木も魅力の一つです。

【作品】関ヶ原(2017年)